

平成 28 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市勤労会館	所管課	産業雇用課
所在地	岐阜市曙町四丁目19番地1		
指定管理者名	岐阜地区労働組合協議会 会長 中山 順二		
指定期間	平成24年4月1日 ~ 平成29年3月31日		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募	<input type="checkbox"/> 非公募	
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料	<input type="checkbox"/> 利用料金	<input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし
指定管理委託料(年額)	4,061,828円		
施設の設置目的	勤労者の福祉を増進し、合わせて文化、教養の向上を図る		
施設概要	鉄筋コンクリート造2階建、床面積:383.27㎡ 多目的ホール、貸室(2室)		

●利用状況

		H28下半年期	H28上半期	H27 下半年期	H27 上半期	H26 下半年期
利用者数(単位:人) ※多目的ホールのみ		3,336	3,330	3,691	4,087	3,496
各室稼働状況(%)	貸室1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	貸室2	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	多目的ホール	62.5	52.6	55.8	61.3	52.1

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①供用日・供用時間・及び使用許可基準の遵守 ②適切な人員配置及び人材研修の実施 ③広報の方策 ④利用者からの意見を聴くためのアンケートボックスの設置 ⑤苦情への対応	①使用許可基準は遵守されており、適切な運用が行われている。 ②人員配置は概ね適切である。また、定期的に職員研修を実施しており、職務を適正に行っている。 ③広報活動については「岐阜市勤労会館だより」の季刊紙の発行により行っている。 ④利用者アンケートの実施とアンケートボックスの設置により、利用者の意見聴取に取り組んでいる。 ⑤施設利用者からの要望・苦情には、都度適切に対応している。
施設管理	①施設及び設備等の管理 ②施設内の清掃業務 ③設備の保守点検業務	①随時巡視点検を行い、適正な管理が行われている。 ②定期清掃、及び日常清掃が実施されている。(12/26) ③下半期に予定していた定期点検、法定点検を行い、年度の保守業務も適切に実施、完了した。 消防用設備点検(12/20) 空調設備保守点検(11/4)
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	施設の状況について日常業務の中で把握し、適切な修繕が実施されている。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①岐阜市勤労会館個人情報マニュアルを作成し、各職員が個人情報保護の徹底に努めている。 ②定期的に消防訓練を実施し、緊急時の適正な対応策を講じている。 ③関係法令を遵守した運営が行われている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	アンケート第2回目(下期):平成29年2月6日~3月4日実施。 使用者の意識動向やサービス向上などの変化について調査。 アンケート用紙の配布:使用日当日、代表者に人数分手渡し、終了時に回収。 配布枚数248枚・回収枚数171枚・回収率69%
利用者アンケートの実施結果	・使用者の職業:自営業・主婦層の利用が増加。 ・使用者地域:岐阜市内の居住者が64%を占めており、岐阜市勤労会館の役割を果たしていると考える。 ・使用者の交通手段:自家用車88%であり、駐車場の確保が急務である。⇒臨時駐車場確保にて対応中 ・使用日・使用時間:平日が多く、使用時間帯もほぼ均衡している。 ・使用目的:一般使用者が会議・文化レクで87%を占めている。労働団体使用者への利用促進を図っていく必要がある。 ・職員の接遇・会館内環境整備共に評価が高い。
利用者からの要望・苦情と対処・改善	①エアコン設備の改善(2/171)⇒岐阜市に要望していく。 ②自販機の設置(2/171)⇒業者の採算が合わず設置困難。引き続き施設近隣の自販機を紹介し対応。 ③机・いすの軽量化(8/171)⇒机は一部取替え完了。椅子の取替えを岐阜市に要望していく。 ④洋式トイレ便座のウォッシュレット化(1/171)⇒平成29年度設置予定。 ⑤ホール用モップの増量⇒2本設置により現状維持 ⑥駐車場(東側)の照明の設置(2/171)⇒競輪場の駐車場の為、岐阜市と協議していく。 ⑦会館のバリアフリー化・駐車場の確保⇒岐阜市と協議していく。 <申し込みに関する要望(ご意見)> ①申込受付時間を平日午後5時以降・土・日・祝日も対応、ネットでの対応、平日以外での使用料徴収の対応、ができるようにしてほしい。⇒柔軟に対応していく。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・条例等に基づいた管理運営が適正に行われているか。また、そのためのモニタリングは実施されているか。	A	A	A
		個人情報の保護等	・個人情報の保護についての管理対策は適切に実施されているか。	A	A	A
		広報の方策	・平等利用のための適切な広報活動ができているか。	A	A	A
		情報公開	・市の情報公開制度に基づき適切に実施されているか。また、理解しているか。	A	A	A
		区分評価			A	
効果性	対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮されること	事業計画の履行状況	・実施計画どおりに事業が実施されたか。また、計画どおりの成果があったか。	A	S	S
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	・業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか。	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及びサービスの質を確保するための体制	・利用者ニーズ等を把握するために、アンケート調査等を実施しているか。また、寄せられた意見に対しては、適切に対応しているか。運営に反映しているか。	A	A	A
		利用促進、利用者増の方策	・積極的な広告宣伝の実施により、利用者の拡大を図っているか。	A	S	S
		区分評価			S	
効率性	管理経費の削減が図られるものであること	管理経費削減の具体的方策	・具体的な経費削減の方策を掲げ、管理経費の削減が図られているか。	A	A	A
		予算執行の適正	・適正に執行しているか。また、不要な予算の執行をしていないか。	S	SS	SS
		スタッフ配置の妥当性(無理はないか)	・過不足なく適正な人数を配置し、無理のないスタッフ体制となっているか。	A	A	A
		区分評価			S	

安定性 安全性	管理を安定して 行う物的能力、 人的能力を有 していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・各分野での専門知識、経歴や資格を有するスタッフを配置しているか。	A	A	A
		職員の管理・人材育成の方策	・職員の管理は適切に行われているか。また、人材の育成体制は整備され、適切に実施されているか。	A	A	A
		緊急時の対応	・事故、災害等緊急時の対策、対応は適切か。また、防犯に対する対策は適切か。	A	A	A
		施設の管理	・施設の保守、点検等適切に実施しているか。	A	A	A
		区分評価				
貢献性	岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献しているか	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	・業務の再委託先は、原則、地元業者の中から採用しているか。	A	A	A
		その他地元への貢献に関すること	・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか。	A	A	A
		区分評価				

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組み に対する評価	<p>①ホームページ開設: (否) アンケート調査結果より、HP閲覧者が少なく、費用対効果も加味し、効果的な周知方法を検討していくこととする。</p> <p>②稼働率: (良) 一定の水準で推移している(平成28年度下半期62.4% 前年同期比+6.6%)。</p> <p>③地域の社会活動: (良) 自治会活動に参加。ごみ集積所清掃の協力。夜間一斉パトロールの参加。</p> <p>④危機管理: (良) 職員研修において徹底を図っている。</p> <p>⑤1階トイレ排水管における水詰まりの改善。</p>
前回までの意見を 踏まえた取組み状況	<p>利用者アンケートの要望を反映するよう取組みを進めた。</p> <p>①機の軽量化: 一部取替え実施(12脚)。</p> <p>②駐車場の白線引き: 職員により実施、完了。</p> <p>③カーテンの洗濯: 職員により実施、完了。</p> <p>④外灯の設置: 会館前駐車場の外灯設置、完了。夜間での事故の未然防止。</p> <p>⑤トイレのウォッシュレット化: H29年度中の設置予定となっている。</p> <p>⑥バリアフリー化: 岐阜市と協議していく。</p> <p>⑦空調設備: 岐阜市に要望していく。</p>
今後の取組み	<p>①駐車場の外灯設置: 会館東側駐車場の外灯設置について、岐阜市と協議していく。</p> <p>②季刊誌の発行(年4回)を実施する。</p> <p>③職員研修・消防訓練の実施により、会館管理体制の向上を図る。</p> <p>④使用料減免基準について研究・検討する。</p> <p>⑤施設周知方法について、ホームページ開設以外の方法も視野に入れ、引き続き検討する。</p> <p>⑥コスト削減について一層努力する。</p> <p>⑦社会活動へ積極的に参加する。</p>

●所管課の意見

施設の管理状況については良好である。前年度同期比にて利用者数は若干減少したものの、施設使用料、稼働率については向上した。利用者が増えると管理経費も増えるという課題はあるが、指定管理者は更なる利用増、及びサービス向上を目指して管理運営に取り組んでいる。

バリアフリー化については、利用者の意見も踏まえて、指定管理者と協議を重ねていきたい。

今後も予算の範囲内での適切な管理運営を期待したい。

●指定管理者評価委員会の意見

- ・アンケートの質問方法の検討、利用者増加へ地道に取り組まれない。
- ・(数値に現れない部分の努力によって)施設管理が適正に行われている。